環境保全活動補助事業の審査結果について

資料１

環境・みどり活動促進部会長

令和７年度 第３回環境・みどり活動促進部会で審議した内容について、「大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会運営要領」（以下「運営要領」という。）第４（５）の規定に基づき報告する。

なお、本事項については、大阪府環境審議会条例第６条第７項及び運営要領第４（４）の規定に基づき、本部会の決議を大阪府環境審議会の決議とした。

１ 開催状況

令和７年８月22日（金）午後３時より

議題　大阪府環境保全活動補助金に係る審査について

２ 大阪府環境保全活動補助事業の審査結果について

大阪府環境保全活動補助金は、民間団体の豊かな環境の保全や創造に資する自主的な活動を支援するため、民間の団体が実施する環境保全などの事業に必要な経費の一部の補助を行うもの。（財源：環境保全基金）

* 募集期間：令和７年６月16日から令和７年７月31日まで
* 申請があった事業について、環境の保全・創造の寄与、波及効果等項目について審査を行った結果、下表の２件について補助することが適当だと認めた。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 団体名（申請額） | 事業名 | 事業概要 | 活動区分 |
| １ | 学校法人藍野大学  （217,378円） | 藍野大学食品ロス削減プロジェクト | 藍野大学学生食堂の食品廃棄ゼロエリア化への取組み、また、食品廃棄物を由来とする堆肥を活用した水耕栽培を行い、育てた野菜を学生食堂に還元し循環サイクルを構築する。 | 実践活動  教育啓発活動 |
| ２ | 特定非営利活動法人国際造園研究センター  （347,500円） | 環境保全に役立つ造園緑化に関する普及啓発活動 | 都市のみどりの保全が、地球温暖化対応や環境保全へつながるということの効果や意義について、府民に対して自然と共生する暮らしの実現に向けた啓発を進める場を提供する。 | 教育啓発活動 |